

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 籠原駅前教室

保護者等数(児童数) 23 回収数 23 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23件	件	件	件	教室がきれい	衛生面、環境面どちらも継続して、安心できる教室運営を行っていく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17件	3件	件	3件	職員の入れ替わりが多い 職員を増員してほしい	職員の定職に努める。 継続して勤務できる人を採用する。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21件	件	件	2件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21件	2件	件	件	コロナ禍なので、特に換気がどうなのか気になる	空気清浄機で行っているが、不十分であると思われるため、Aクール後窓を開けて換気する。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	23件	件	件	件		継続して行い、保護者が満足していたできるように努める。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23件	件	件	件		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	23件	件	件	件		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21件	件	件	2件	指導員によって内容がよくわからない時がある。	活動の内容を伝えていく。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9件	2件	3件	9件	てらびあほけつと内での活動でいいと思う。通園していない子は、接する機会が少ないのではないかと思う。	現状維持
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23件	件	件	件		今後も継続
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	23件	件	件	件		今後も継続
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	20件	件	1件	2件	家族支援事態がよくわかっていないのでいいえをつけた。相談すると答えてくれるのでそこはありがたい。	継続して行い、保護者が満足していたできるように努める。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20件	件	件	3件	指導員によっては、帰りの様子を話してもらえないことがある。どんなことでも知らせてほしい。	お子さんの様子はできるだけ具体的に話すよう努める。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21件	件	件	2件		要望があったときに対応している。今後も必要に応じて対応していく。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18件	件	1件	4件	特に求めていないので、現状でいいと思う。	保護者から要望が出たら考えていく。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20件	件	件	3件	相談したときに、早めに回答がもらえるので、ありがたい。 まだ相談をしたことがないのでわからない。	保護者からの申し入れを受けた時は今まで同様迅速に対応する。また、相談が必要と思われる保護者に対して声かけ等を行い、子どもや保護者の変化に目を配る。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23件	件	件	件		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10件	件	1	12件	よくわからない。 連絡帳にははっきり書いてあるのでよくわかる。	今後は定期的に行っていく。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	23件	件	件	件	ありがたい。	継続して行い、保護者が満足していたできるように努める。	
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11件	1件	件	11件	知らない。	緊急時の対応は職員間では共通理解されているが、保護者への説明がなかった。情報発信することで、保護者に安心していただけるようにする。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	件	件	件	23件	しているのかわからない。	避難訓練は年に2回実施。ブログにあげているが周知されていない。情報発信していく。
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	22件	件	件	1件	楽しみにしています。	
	23 事業所の支援に満足しているか	21件	1件	件	1件	てらびあほけつとに会えてよかったです。	全員に満足していただけるように努める。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 籠原駅前教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4件	件		
	2 職員の配置数は適切であるか	件	4件	少ない職員数でも個室で療育する時間は必ず確保している。	職員の増員と定着。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4件	件	常に整理整頓された環境を保つため、クール終了後は必ず清掃、片付けを行っている。次のクールの子どもが過ごしやすいように環境を整えている。	現状を継続し、環境の整備に努める。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4件	件	クールごとに消毒、掃除を行い清潔を保てるようにしている。空気清浄機を使用し、水は毎日取りかえている。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2件	2件	できる限り行っているが、人員不足で忙しさを理由に不十分であったと思う。	職員の増加をすることで余裕をもって行えるようにする。また職員が定着するように努める。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	件	4件	今回保護者のアンケート評価を初めて行った。事業所内では定期的に職員間で改善についての話し合いをし、評価と改善を繰り返し行っている。	評価実施の方法を理解できていなかった。今後は積極的にアンケートを実施し、業務改善につなげていくことができるようにする。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	件	4件	公開できていなかった。事業所内のみで、話し合いを実施していた。	定期的、積極的に公開していく。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	件	4件		外部の評価を行い、業務改善につなげていく。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4件	件	研修の機会を作り、職員研修を月に数回行っている。また、本部の指導を受け、資質の向上に努めている。	職員不足で時間を確保することが大変だった。時間の余裕をもって行えるように職員人数を増やし、研修時間を確保する。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4件	件	体験の時に、職員全員で子どもの実態を観察し、記録をとることで、職員全員が共通理解をはかりながら課題を分析している。	今後も職員全員で共通理解をはかりながら、課題を分析していく。また、日々子どもの課題を見つけ、その子に合った支援計画を見直しながら、適切な支援ができるように努めていく。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件	件		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4件	件		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4件	件		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	4件	件		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2件	2件		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4件	件		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4件	件		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4件	件		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4件	件		
関係	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4件	件		
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	件		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件	件	母子保健センター、子育て支援センター等と積極的に連携して訪問に行き、情報交換してきた。	連携した支援ができるように、今後はもっと積極的に連絡を取り合っていきたい。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件	医療的ケアの児童は通所していない。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件	医療的ケアの児童は通所していない。	

機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	件	4件		数件しか行っていないので、今後は積極的に移行支援を行っていききたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	件	4件		保護者に対しての就学支援はしてきたが、小学校との間で支援内容の情報の共有ができていない。(今年度は卒園児が1名)来年度は就学指導に力を入れていきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	件	4件		今後は積極的に移行支援を行っていききたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	件	4件		今後は積極的に移行支援を行っていききたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	件	4件		今後は積極的に移行支援を行っていききたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4件	件	保護者の悩みに対して、時間をとって個別に対応してきた。	今後も継続して行っていききたい。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	3件	1件	保護者の希望にそって、支援を行ってきた。	もっとたくさんの保護者のニーズにこたえていくことができるようにしていきたい。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4件	件	時間をかけて丁寧に行っている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4件	件		もっとたくさんの保護者のニーズにこたえていくことができるようにしていきたい。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4件	件		今後も継続的に行っていききたい。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	4件		保護者会等を開催できなかったので、今後取り入れていきたい。
非常時等の対応	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4件	件		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	件	4件	ライン等で個別に様子をお知らせしている。	職員不足もあり、ブログや会報等の情報の発信が不十分だった。今後は職員不足の解消とともに、積極的に情報発信していききたい。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4件	件		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4件	件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4件	件		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4件	件	避難訓練、感染対応等、職員間で確認しあい、行ってきた。	ブログでは、避難訓練をしていることを情報発信したが、保護者に十分伝わっていないので、今後は情報発信していききたい。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4件	件	年に2回行っている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4件	件	通所前に、児発管から児童の様子を職員間で共通理解している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4件	件		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3件	1件	その日のうちに、職員間で共有し、今後の対応について改善策をたてている。	紙面に書くことができなかった時もあるので、事例集を作成することを習慣づけた。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4件	件	研修を行っている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	件	身体拘束は基本的に行わないことを共通理解しているが、やむを得ない場合には、どのような場面でどのように行うのかを想定した話し合いを行い、共通理解している。	今後もこの支援に関しては慎重に話し合うことと、保護者への了解を得ること、支援計画に記載することを忘れずに行い、より良い支援ができるように努めていきたい。